

# おしえて！ エ ス デ ィ ー ジ ー ズ S D G s



— 持続可能なまちづくりのために —

## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



地球上の誰一人として取り残さない持続可能な開発目標「SDGs」。

SDGsの17のゴールは、相互に関係しているため、1つの行動が複数のゴールにつながります。

自分の行動が、どのゴールにつながっているのか考えてみるのもおもしろいかもしれません。



### 12 つくる責任 つかう責任

持続可能な消費と生産のパターンを確保する

ゴール12のターゲットは11項目あり、その中の1つに「世界全体の一人当たりの食料の廃棄を半減させ、食品ロスを減少させる」とあります。

消費者庁の調べでは、年間2,531万トンの食品廃棄物が出されており、このうち食べられるのに廃棄される食品「食品ロス」は600万トンとされています。これは、**日本国民一人当たり**に換算すると、**お茶碗1杯分の食べ物**が**毎日捨てられている**こととなります。

いつも何気なく見ている食品に書かれている日付。「賞味期限」はおいしく食べることができる期限のことで、食べられないわけではありません。この「賞味期限」と「消費期限」の違いを理解し、**食材を買い過ぎないようにすること、買った食材は使い切る・食べきる**ことを意識し実行することが大切です。

#### 私たちにできること

- ・モノを大切に使う(必要以上に買わない)
- ・リユース、リサイクルを意識し、ごみとして捨てる時は分別する など

#### 町の主要な事業との位置づけ

- ・ごみ減量化の推進事業 など



### 13 気候変動に 具体的な対策を

気候変動とその影響に立ち向かうため、緊急対策をとる

ゴール13のターゲットは5項目あり、その中の1つに「気候変動対策を国別の政策、戦略及び計画に盛り込む」とあります。

世界中でさまざまな自然災害が増えています。その原因の一つとして「地球温暖化」も関係していると言われています。

2015年にフランス・パリで開かれた国連気候変動枠組条約第21回締約国会議(COP21)では、「世界的な**平均気温上昇を産業革命前(1880年)に比べて2度以下に保つ**とともに、1.5度に抑える努力を追及することとされており、このために各国が共に気候変動問題に取り組むことが約束されました。これが「**パリ協定**」と言われています。

2020年の世界の平均気温は過去最高水準で、約14.9度でした(産業革命前の平均に比べ約1.2度上昇)。

#### 私たちにできること

- ・車停止時はアイドリングストップを心掛ける
- ・マイバッグを持ち歩く など

#### 町の主要な事業との位置づけ

- ・地球温暖化対策実行計画に基づく事業
- ・森林環境保全事業 など